

令和 6 年度「星空の街・あおぞらの街」全国協議会表彰について

※【】内は推薦自治体名

団体賞 3 団体

- やまがたてんもんどこうかい やまがたけんあさひまち
・環境大臣賞：山形天文同好会【山形県朝日町】

天文普及・啓発のため、1971 年から市民参加型の天体観望会を開催し、様々な方から天文へ興味を持ってもらえるよう活動を行っていること、1994 年からは子供を対象とした「子ども天文教室」を毎年開催していることなど、長きにわたり継続的に取組を実施している。また、天文フェスティバルを開催し幅広い方へ天文への関心を持ってもらうイベントを開催している。

これらの活動を通じ、天文・宇宙に関する興味関心の育成、大気環境保全の重要性の認識醸成に貢献している。

- くろべきょうこくてつどうかぶしきがいしゃ とやまけんくろべし
・協議会会長賞：黒部峡谷鉄道株式会社【富山県黒部市】

通常運行していない夜間にトロッコ電車を運行し、人工的な光の少ない夜の黒部峡谷での星空観察会を「星空トロッコ」として 2013 年より実施している。星空観察会には、富山県立大学や黒部市吉田科学館など幅広い関係者が参画し、産学官連携のモデル的な取組となっている。

これらの活動を通じ、黒部峡谷の星空の素晴らしさを発信しており、郷土の環境を活かした地域活性化や自然保護にも貢献している。

- えぬぴーおーほうじんあさひまち え こ み ゆー じ あ む きょうかい やまがたけんあさひまち
・協議会会長賞：NPO 法人朝日町エコミュージアム協会【山形県朝日町】

2010 年から星空観察会を行っており、星空に親しむ機会を町内外の人々に提供している。主催の NPO 法人朝日町エコミュージアムは、2000 年に町民有志によって設立され、住民一人一人が学芸員というテーマの元、住民主導の取組を展開している。また、令和 4 年より環境省の「デジタルカメラによる夜空の明るさ調査」の継続観察登録地点に協力している。

これらの活動を通じ、大気環境保全や郷土の環境を活かした地域おこしに貢献している。

個人賞 2 個人

・環境大臣賞：井上 ^{いのうえ} 泰志氏 ^{やすし} 【徳島県 ^{とくしまけん}】

^{はりの はるのぶ}張野晴伸氏と協力され、天文教室を 20 年間継続して行い、小学生及び保護者に対して星空の素晴らしさや神秘性を分かりやすく説明し、これまでに多くの方に天文分野への興味や関心を抱く機会を提供してきた。

これらの活動を通じ、自然豊かな松茂町に住んでいる方々に、過剰な光が原因で星が見えなくなること、生態系に影響を与えることなどの環境問題や大気環境保全について発信しており、意識啓発に貢献している。

・環境大臣賞：^{はりの}張野 ^{はるのぶ} 晴伸氏 ^{とくしまけん} 【徳島県】

教職員時代、また退職後、阿南市科学センターの指導員時代から現在に至るまで徳島県内の多くの地域で天体観望会を行っている（20 年間の天文教室（井上泰志氏 ^{いのうえやすし} と協力）を含む）。長年の活動によって、天体観望会が恒例行事となった地域も多く、星空への興味関心を根付かせている。また、星空の魅力を伝える資料作成（天体写真）や教材開発を多数行い、県内の教育現場で広く活用・普及されている。

これらの活動を通じ、多くの方に対して、過剰な光が原因で星が見えなくなること、生態系に影響を与えることなどの環境問題や大気環境保全について発信しており、意識啓発に貢献している。